

# フッ素樹脂加工 ガラスクロス「スーベル」

ガラス繊維織物にフッ素樹脂加工した耐熱シートです。



●離型性、滑り性に優れています。

●耐熱温度  
-170℃～260℃



●使用例

ポストフォーム加工時に使用されています。  
鉄の板（耐熱シート上）は、200℃ぐらいで、ゆっくり動いて製品を曲げていきます。  
その時に、製品に傷をつけない為にすべりの良いフッ素樹脂加工の耐熱シートが必要です。

\* ポストフォームとは、合板・耐水MDFなどの基材に接着剤を塗布しメラミン化粧版に熱・圧力をかけ、基材形状に合わせて成形する加工技術です。

<フッ素樹脂加工ガラスクロス>

規格

サイズ：厚み 0.13mm W 1,000 mm x L 30 m/巻

特性：

1) 電気的特性

高い絶縁破壊強度を有しています。

2) 機械的特性

- ・非粘着性と離型性に優れ、いかなる物質も接着しません。接着しても容易に離型できます。
- ・自己潤滑性を有し、いわゆるスティックスリップを起こすことはありません。
- ・圧縮荷重変形はほとんどなく、寸法安定性にも優れています。

3) 熱的特性

- ・-170℃～260℃
- ・熱安定性が高く、長時間の高温ないし低温条件下においても初期の特性を保持します。
- ・難燃性です。

4) 科学的特性

- ・耐薬品性に非常に優れてフッ素樹脂との複合材料であるためほとんどの薬品や溶剤に侵されません。

5) その他

耐候性、耐湿性、耐汚染性に優れています。  
有害物質は含まれていません。

用途：

- ・冷凍食品工場、合板製造工場での特殊シート、ベルトコンベヤーの部材。
- ・木材製品の圧着成形の加工時に、養生シートとして使用

加工・販売：

〒538-0042

大阪市鶴見区今津中3-7-34

菊地シート工業株式会社